令和９年度名古屋大学工学部編入学学生募集要項

◇自然災害等，不測の事態が発生した場合の諸連絡

自然災害等により，試験日程や選抜内容に変更が生じた場合は，次のホームページ等により周知しますので，出願前や受験前は特に注意してください。

◇工学部ホームページ　　ＵＲＬ　https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/

◇連絡窓口　　工学部内編入学試験事務室　　電話（052）789-3177,3975

１．出願資格

高等専門学校（日本国内に限る）を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者

２．募集学科（履修プログラム）及び募集人員

下記の学科別に募集する。

学　　科	履修プログラム	募集人員
化学生命工学科		若干名
物理工学科		若干名
マテリアル工学科		若干名
電気電子情報工学科		若干名
機械・航空宇宙工学科		若干名
エネルギー理工学科		若干名
環境土木・建築学科	環境土木工学プログラム 建築学プログラム	若干名

３．学科（履修プログラム）の志望方法

志望学科は，一つの学科を選択する。環境土木・建築学科を志望する場合は，どちらかのプログラムを選択する。

４．願書受付期間及び提出先

⑴　受 付 期 間

令和８年６月２９日（月）から同年７月３日（金）午後４時までに郵送必着。

⑵　提 出 先

〒464-8603　名古屋市千種区不老町

名古屋大学工学部内編入学試験事務室　　電話　（052）789-3177,3975

５．出願手続

⑴　出願者は，次の提出書類を願書受付期間に，角形２号の封筒に入れ，必ず簡易書留速達郵便で提出すること。工学部ホームページからダウンロードした封筒貼付用の宛先用紙を使用しない場合は，用紙に記載されている項目を漏れなく記入すること。

⑵提出書類

志願票等の所定用紙は，以下の工学部ホームページからダウンロードし，A4 判用紙に片面印刷のうえ記入すること。

（https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/prospective/undergraduate/admission.html）

① 志願票・受験票・写真票：工学部ホームページ掲載の所定用紙を印刷し，使用すること。

② 調　　査　　書：工学部ホームページ掲載の所定様式を使用し，作成後は厳封のこと。

③ 成　績　証　明　書：出身学校長が発行したもの。

④ 卒業（見込）証明書：出身学校長が発行したもの。

⑤ TOEFL又はTOEICのスコアシート：工学部ホームページ掲載の所定用紙を使用し貼ること。

（注１） 基礎学力試験のうち，英語については，筆記試験を実施せず，TOEFL又はTOEICのスコアで評価する。スコアシートを提出しない場合、出願は可能であるが、英語の得点を0点としたうえで合否判定する（期限までにスコアシートが提出されない場合も同様）。

（注２）スコアシートはTOEFL，TOEICどちらか一方，又は両方の提出が可能である。

（注３）提出されたスコアシートの返却には応じられない。また，いかなる理由でも，一度提出した同一種類のスコアシートの差し替えにも応じられない。

（注４）TOEICのスコアシートを提出する場合

出願時に，TOEIC Listening & Reading Testの公式認定証（Official Score Certificate）の原本を提出すること。なお，団体特別受験制度（IP : Institutional Program）のス

コアは受け付けない。また，顔写真の載っていないスコアシートは原則として受け付けない。

TOEIC実施機関が公式に発行する電子媒体のスコアシート（デジタル公式認定証）も原本として取り扱うこととする。

デジタル公式認定証をスコアシートとして提出する場合，各自でデジタル公式認定書を印刷のうえ，提出書類として郵送すること。

（注５）TOEFLのスコアシートを提出する場合

iBT（Internet-based Test）（Home Editionを含む）のスコアを有効とする。団体向けテストプログラムであるITP（Institutional Testing Program）のスコアは受け付けない。スコアシートは，以下の❶と❷の両方を提出すること。

❶公式スコア「Institutional Score Report」又は「Official Score Report」

❷受験者に届く「Test Taker (Examinee) Score Report（コピー）」

なお，スコアシートを提出する際には，以下の点に留意すること。

１）「Institutional Score Report」又は「Official Score Report」は，願書受付期間までにETSから名古屋大学に届くように所定の手続きをすること。（手続き時に名古屋大学のInstitution Code 0312，Department Code 00を指定すること。）なお，TOEFLの受験後，「Institutional Score Report」又は「Official Score Report」が指定送付先に到着するまで6～8週間程度かかるとされている。到着が遅れる場合もあるので，十分な時間的余裕をもってTOEFLを受験すること。

２）「Institutional Score Report」については，「Test Date Scores」のみを活用する。（「MyBest™ Scores」は採用しない。）

３）出願書類提出時に，「Test Taker (Examinee) Score Report」のコピーを提出すること。また，試験期間中この原本を必ず携帯すること。

（注６）令和６年７月以降に実施されたTOEFL/TOEICのスコアのみ有効とする。スコアシートが発送されるまでには1ヶ月程度の期間を要するため，提出日に間に合うよう受験すること。

（注７）TOEFLの場合は，（注５）の❶と❷のいずれか一方でも到着しなかった場合は，スコアシートの提出はなかったものとして扱う。

⑥ 返信用封筒２通：本人のあて先を明記した定形封筒（長形３号：23.5cm×12cm）に410円（速達料金を含む）切手を貼ったもの。

※　郵便料金の変更があり上記の切手代に変更が生じる場合は，工学部ホームページでお知らせするため注意すること。

なお，官公署，会社，団体等に在職のまま受験しようとする者は，上記の書類の他に所属長又は代表者の受験承諾書（工学部ホームページ掲載の所定用紙を使用）を提出すること。

(3)　検定料　30,000円

入学検定料は，下記の「入学検定料の払込方法」を参照の上，コンビニエンスストアで払い込むこと。払い込み後，コンビニエンスストアで受領した「収納証明書」を志願票の所定欄に貼ること。

（注）国費外国人留学生については，検定料は不要。

入学検定料の払込方法
①入学検定料　30,000円
※別途，払込手数料が必要となる。

②払込期間（日本時間）
令和８年６月１日以降出願期間に限らず入学検定料の支払いを行うことが可能であるが，出願期間を十分に確認した上で，支払いを行うこと。
入学検定料の収納証明書を出願書類に貼付し，４．の願書受付期間内に郵送必着となるので，注意すること。

③払込方法
入学検定料の支払いは，コンビニエンスストア（日本国内のみ）で行うこと。
詳細については10頁「コンビニでの入学検定料支払方法」を確認すること。

④入学検定料の返還について
出願書類を受理した後は，納入済みの入学検定料は返還しない。ただし，以下に該当する場合は，納入された入学検定料を返還する。なお，返還にかかる振込手数料は志願者負担とする。

ア　入学検定料納入後，出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
イ　入学検定料を二重に払い込んだ場合
※ 入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には，返還される金額は大きく減額される他，返還に多大な日数を要するので，入学検定料の納入は慎重に行うこと。
返還請求方法については，名古屋大学ホームページ（https://www.nagoya-u.ac.jp/）→受験生の方へ→入試情報→学部入試→学部（３年次・２年次）編入学試験→検定料の支払いについて　を確認すること。

６．選抜方法

入学者の選抜は，工学部のアドミッション・ポリシーに基づき，基礎学力試験（英語（TOEFL/TOEICのスコア）及び筆記試験），専門試験（面接），調査書により，総合的に行う。

(1)　基礎学力試験

高等専門学校における教科を十分修得してきたかどうかの学力について試験を行う。

o試験科目

① 英　語 } TOEFL/TOEICのスコア
② 数　学 }
③ 物　理 } 筆記試験
④ 化　学 }

(2)　専門試験

志望学科（履修プログラム）における専門教育を受けるための基礎的能力等について試験を行う。

o試験の内容

各学科毎に，面接を行う。

７．試験の日時及び試験場

月　　日	種　　別	試　　験　　時　　間			試験場
7月３０日（木）	基礎学力試　　験	10:00～12:00	13:20～14:20	14:50～15:50	名古屋大学工学部構内（詳しくは，別途通知する。）
		数　　学	物　　理	化　　学	
7月３１日（金）	専門試験	各学科毎に，専門教育を受けるための基礎的能力についての試験を行う。日時および場所の詳細については，受験票送付の際通知する。			

８．合格者発表

合格者の発表は，８月２０日（木）１１時，工学部ホームページに掲示するとともに，本人に通知する。合格者は，９月７日（月）までに合格通知同封の「編入学届」または「辞退届」を出身学校経由のうえ必ず提出すること。

なお，合格者の発表に関する問い合わせには，一切応じない。

９．追加合格者の決定

入学意志の確認（９月中旬頃）後，募集人員に欠員が生じたときは，合格者の追加を行うことがある。

10．編入学手続

３月下旬に行う。なお，詳細については，３月上旬に本人あて別途通知する。

11．個人情報の取扱い

住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，入学試験，合格者発表，編入学手続及びこれらに付随する事項にのみ利用する。また取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外には利用しない。

12．注意事項

(1)　障害がある者等の出願

障害がある者等で，受験上，修学上特別の配慮を必要とする者は，願書提出前に工学部内編入学試験事務室へ相談すること。（連絡先は，４の(2)を参照）

(2)　出願手続後は，いかなる事情があっても，書類の変更及び検定料の払い戻しはしない。

(3)　受験票は，７月２１日（火）頃までに本人あてに郵送する。

(4)　出願資格等に関する照会は，照会者本人の郵便番号，受信場所及び氏名を記入し，110円切手を貼った返信用封筒を同封の上，行うこと。

照　会　先　　名古屋市千種区不老町（郵便番号464-8603）
名古屋大学工学部内編入学試験事務室

(5)　名古屋大学工学部を紹介した「工学への道」の冊子は配付しない。希望者はWeb版を以下からダウンロードすること。

https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/door/

13. 受験者心得

(1)　学力試験当日は，試験の始まる20分前までに，指定の試験室に到着して監督者の指示を受けること。やむを得ず遅刻した場合は，試験開始時刻後30分以内に限り受験を認める。30分を超えて遅刻した場合は，試験場事務室に申し出ること。

(2)　試験室では受験番号と同じ番号の席につき，受験票を机上の番号札のわきに置くこと。

(3)　答案作成に必要な黒色鉛筆（シャープペンシルも可），消しゴム，鉛筆削り（電動式を除く），時計（計時機能だけのもの）以外の用具は机の上に置いてはいけない。ただし，数学の試験では定規（分度器つき定規，三角定規は除く），コンパスを使用しても差し支えない。

(4)　受験票は，試験期間中常に所持すること。試験期間後も，編入学手続きの際に必要であるから必ず保管しておくこと。

(5)　試験時間中，携帯電話やスマートフォン等は，電源を切ること。これらを時計として使用することはできない。

(6)　受験中，発言する必要のある者は，手を上げて合図し，監督者の許可を受けること。

(7)　試験室において，不都合な行為があったときは，監督者が退室を命ずることが

ある。

⑻　試験時間中の退室は原則として認めない。

⑼　受験者のための宿泊施設のあっせんはしない。

⑽　試験当日は自動車・バイク等の試験場構内への乗り入れを禁止する。

名古屋大学工学部編入学案内

１．編入学年次

編入学生の編入学年次は，３年次とする。

２．卒業の要件

編入学生は，２年以上在学し，所定の単位を修得し，かつ卒業研究の審査に合格しなければならない。

３．既修得単位の認定等

高等専門学校で修得した単位のうち，本学部の卒業単位の一部として，次のとおり認定する。

(1)　卒業単位としての認定は，編入学者の履修状況などにより個別に行う。

(2)　全学教育科目は，卒業を認定するに必要な単位数を修得したものとみなすが，編入学者の高等専門学校での履修状況などから判断して，学科において個別の履修指導を行うことがある。

(3)　工学部専門系科目は，30単位以内とし，各学科（履修プログラム）毎に別に定める方法により認定する。ただし，高等専門学校で履修したカリキュラムと，編入学後の学科（履修プログラム）のカリキュラムとが大きく異なる場合は，十分な単位振替ができないことがある。

４．卒業に必要な単位の履修

卒業に必要な単位のうち，上記で認められなかった残りの単位については，各学科（履修プログラム）の定めるところによりそれぞれ履修しなければならない。

５．名古屋大学大学院工学研究科

学部を卒業した後，専門分野について更に深く学習ならびに研究しようとする者は，選考を経て大学院に進学することができる。修業年限は前期課程が２年，後期課程が３年を標準とする。

６．授業料等学生納付金

(1)　入学料　　282,000円（予定額）

(2)　授業料（年額）　535,800円（予定額）

なお，入学時または在学中に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな学生納付金額が適用される。

７．工学部の概要

（1） 学科等

学　　部	学　　科	履修プログラム
工学部 ７学科	化 学 生 命 工 学 科	
	物　　理　　工　　学　　科	
	マ テ リ ア ル 工 学 科	
	電 気 電 子 情 報 工 学 科	
	機 械 ・ 航 空 宇 宙 工 学 科	
	エ ネ ル ギ ー 理 工 学 科	
	環 境 土 木 ・ 建 築 学 科	環境土木工学プログラム 建築学プログラム

大学院	専　　攻
工学研究科 18専攻	有機・高分子化学専攻
	応用物質化学専攻
	生命分子工学専攻
	応用物理学専攻
	物質科学専攻
	材料デザイン工学専攻
	物質プロセス工学専攻
	化学システム工学専攻
	電気工学専攻
	電子工学専攻
	情報・通信工学専攻
	機械システム工学専攻
	マイクロ・ナノ機械理工学専攻
	航空宇宙工学専攻
	エネルギー理工学専攻
	総合エネルギー工学専攻
	土木工学専攻
	名古屋大学・チュラロンコン大学国際連携サステイナブル材料工学専攻（博士後期課程）
（関連研究科） 情報学研究科 環境学研究科 都市環境学専攻	

（2）学科別入学定員及び学生数

令和７年４月１日現在

学科＼区分	入学定員（人）	１年生(人)	２年生(人)	３年生(人)	４年生(人)	計(人)
化学生命工学科	99	99 〈3〉	103 〈4〉	100 〈5〉	116 〈3〉	418 〈15〉
物理工学科	83	85 〈1〉	95 〈1〉	83 〈2〉	106 〈3〉	369 〈7〉
マテリアル工学科	110	110 〈2〉	120 〈2〉	105	136 〈1〉	471 〈5〉
電気電子情報工学科	128	130 〈3〉	123 〈6〉	123 〈5〉	140 〈5〉	516 〈19〉
機械・航空宇宙工学科	160	163 〈3〉	152 〈4〉	156 〈5〉	180 〈5〉	651 〈17〉
エネルギー理工学科	40	42 〈1〉	47	39	44	172 〈1〉
環境土木・建築学科	80	81	88	83	87	339
合計	700	710 〈13〉	728 〈17〉	689 〈17〉	809 〈17〉	2936 〈64〉

（注）〈 〉内は，外国人を内数で示す。
入学定員は，令和７年度の定員を示す。

８．令和８年度 工学部編入学試験志願者・受験者・合格者数等一覧

学科	志願者	受験者	合格者
化学生命工学科	3	2	2
物理工学科	1	0	0
マテリアル工学科	1	1	1
電気電子情報工学科	9	8	3
機械・航空宇宙工学科	7	7	4
エネルギー理工学科	2	0	0
環境土木・建築学科	2	2	0
合計	25	20	10

コンビニでの入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください（インターネット不要）

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

https://www.sej.co.jp/services/multicopy

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。

学び・教育 → 入学検定料等支払

LAWSON Loppi / MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp　https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。

「各種申込（学び）」を含むボタン → 学び・教育・各種検定試験 → 大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

名古屋大学（編入学試験）をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

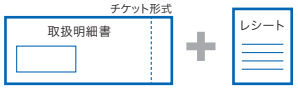
2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi）が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。

②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」（マルチコピー機）または「払込受領証」（Loppi）。

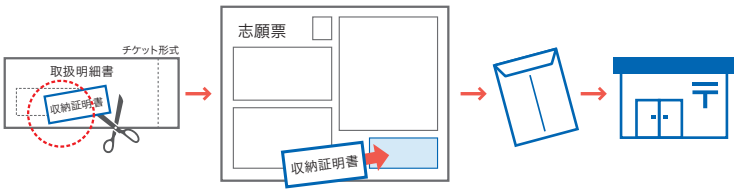


＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、志願票の「入学検定料収納証明書貼付欄」に貼付して郵送ください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター　https://e-apply.jp/　※コンビニ店頭ではお応えできません。